



木々の葉がゆっくり色づき、季節が冬に向かうのを感じる頃になりました。日頃から学校を支えてくださる皆様のおかげで、生徒たちは安心して過ごすことができています。二学期も残りわずかとなりましたが、毎日の小さな積み重ねを大切に、落ち着いて生活してほしいと思います。

§ I “楽翔 ～One for all, All for one!～ 笑顔と感動の1日

10月31日(金)に本校の文化祭が行われました。生徒会総務部の企画による工夫を凝らしたオープニングで幕を開け、吹奏楽部の演奏や合唱コンクール、有志発表のバンド演奏やダンスなど、どの発表も生徒たちの努力と個性が光る素晴らしいものでした。会場には笑顔や感動があふれ、生徒たちの成長や仲間と協力する姿が印象的でした。今回はその様子を、生徒と保護者の皆さまにおこなったアンケート結果をお届けします。

【生徒アンケートより】

☆ みんなで力を合わせて成功させた文化祭！

- ・みんなで力を合わせて、最後の合唱コンクールでグランプリをとれたのがうれしかったです。学年やクラスをこえて声をかけ合い、一つの目標に向かって頑張ることができてよかったです。
- ・みんなで協力して文化祭に向けて努力することで、みんなの力が合わさればすてきな舞台になることを実感しました。
- ・クラスや学年で助け合いながら、一人ひとりが自分の役割をしっかりとって、文化祭を成功させようとしていたのがよくわかりました。

☆ 笑顔があふれていた文化祭！

- ・みんなが楽しそうにしていたので、見ているこちらも自然に笑顔になりました。真剣に歌う姿やパフォーマンスする姿が、文化祭全体の明るい雰囲気を作っていました。
- ・みんなで協力して文化祭を楽しんでいたのが、結果や賞だけでなく、楽しむこと自体がとてもよかったです。

☆ 一人ひとりの努力が形になった合唱！

- ・誰かができないところは助け合いながら、“一人はみんなのために、みんなは一人のために”を心がけて行動し、自分たちにとって最高の合唱を作りあげることができました。
- ・学年合唱は、最初の頃はうまくできるか不安だったけれど、本番では一人ひとりの歌声が合わさって練習どおりの合唱になりました。学年全体で作った達成感を感じることができました。



☆ スローガンを実現していた！

- ・『One for all, All for one』のとおり、一人ひとりが仲間のために力を発揮している文化祭でした。
- ・一人ひとりが一生懸命取り組んだことで、結果だけでなく、みんなの協力やがんばりが文化祭をよりよいものにしていました。
- ・今年のスローガンにぴったりで、全員が声を合わせて楽しみながら取り組む姿が舞台にしっかりと表れていました。

【保護者アンケートより】

☆ 初めての舞台でも輝いた1年生！

- ・初めての文化祭、緊張もあったと思いますが、一生懸命歌っていたと思います。入学して半年、これからの成長が楽しみです。
- ・中学校で初めての合唱でドキドキだったと思います。頑張って練習したのが伝わってきました。とても良かったです。

☆ 明るさとハーモニーが光った2年生！

- ・男女ともに楽しそうに歌っており、仲の良い学年だと感じました。ハーモニーも綺麗でした。
- ・大人数ならではの素敵なハーモニーが聞けました。学年での一体感が新鮮で、感動的な合唱でした。

☆ 3年生の落ち着きと心に響く表現！

- ・さすが3年生、丁寧で落ち着いた合唱でした。少ない人数でも心地よく響きました。
- ・今までの経験から堂々としたもので、思いがしっかり伝わり、思わず感動してしまいました。

☆ 学年ごとの個性と成長が見える舞台！

- ・学年ごとの色がよく出ており、クラス発表とは違った面白さがありました。
- ・一人ひとりが気持ちを込めて歌っている姿が素晴らしかったです。成長している姿が見られ、嬉しかったです。

☆ 舞台裏の工夫とこれからへの期待！

- ・去年は照明が落としてありましたが、今年は照明がついていたので子どもたちは恥ずかしそうでした。いつも色々と考え、楽しませていただきありがとうございます。
- ・場面転換や生徒の移動が多く、少し慌ただしい印象でしたが、美術部の絵画が飾ってあるのは待ち時間に楽しめて良かったです。

§ 2 市議会議員と語り合う！ ～みんなで作る江津市の未来～

11月11日（火）に、江津市議会議員（16名）の方々と、「江津市の未来を語る会」を行いました。この取組は、3年生の社会科（公民）の学習「現代の民主政治」と関連しておこなうもので、今年で3回目になります。生徒たちが事前に考えた地域の課題や気になることを議員の方に質問したり、意見交換をしたりしました。そのねらいは、「意見交換をとおして地域のよさや課題に気づくこと」と「課題を解決するためのアイデアを考えること」です。

生徒たちは、地域のことを知るだけでなく、自分たちにできることや工夫についても考えるよい機会になりました。

今後は、話し合った課題についてまとめ、それを再度議員の方に見てもらい、市民として要望するところまで取り組みたいと考えています。議員の方との交流をとおして、地域への関心や考える力を育む、とても充実した時間となりました。



§ 3 全国学力・学習状況調査の概要と今後の手立て

毎年、年度初めに実施している全国学力・学習状況調査（3年生対象）の結果が、先般公表されました。教科担当者による分析内容を全職員で共有し、今後の授業改善に生かしていくことを確認しました。以下は、本校の調査結果の概要です。

【学力調査の結果の概要】

項目 \ 教科	国語	数学	理科
平均正答率	全国・県平均よりも上回る。	全国・県平均よりも下回る。	全国・県平均と同等である。
強み	書く、読む、知識・技能、思考・判断・表現の項目で、全国・県平均を大きく上回っている。	図形・関数の領域、一次関数の変化の割合については、全国・県平均を上回っている。	元素を記号で表すことに関する知識及び技能は、全国・県平均を大きく上回っている。
弱み	記述式の問題では、全国・県平均をやや下回っている。	素数の意味を理解しているかどうかを問う選択式設問において、平均を下回っている。	気圧に関する身近な事象の問題や回路の電流・電圧等に関する問題は平均を下回っている。

上記の結果を踏まえて、研修職員会をおこない、職員による全国学力・学習状況調査の分析を行いました。研修では、実際に生徒が受けた問題を教職員で解いたり、生徒の解答例を参考にしたりして生徒の強みと課題を分析し、改善するための手立てを考えました。会議で出された改善するための手立てを全職員で共有し、今後の指導の充実や授業改善に生かしていくことを確認しました。以下は、研修で出た課題に対する手立てです。これら のことを職員間で共通認識し、授業改善につなげていきたいと思 います。

【強み】

- ◎ 学習したことが将来役に立つと思っている生徒が多い。
- ◎ 授業で経験を積み重ねたことが、学力として身についたと実感している生徒が多い。

【課題①】

- ▲ たくさんの経験や学んだことが、どこにどのようにつながっているかを考え、選びとって、活用する力が弱い。
- ▲ 全国や県平均に比べ、家庭学習時間が少ない。

〈課題①を改善する手立て〉

- ☆ 学習したことを日常生活とつなげることを意識して授業を行う。
→ 学ぶための原動力（知的好奇心）を育成するため、実際の体験等をとおして、生徒に学ぶことの大切さを実感させる。



【課題②】

- ▲ 「自分なら～する」という考えを述べる力が弱く、無回答が目立つ。

〈課題②を改善する手立て〉

- ☆ ICT を活用することをとおして、授業の中で自分の意見を伝えたり、共有したりする場面を意図的に増やす。
→ 友達の考えを聞き、自分の考えを整理したり振り返ったりすることを定着させる。

§ 4 君たちはなぜ勉強するのか？ ～改めて、勉強する意味を考える～

本校では今年度、「君たちはなぜ勉強するのか？」をテーマに、生徒が自分なりの「勉強することの意味」を見つけられるように取り組んでいるところです。

この取組には、学校として次の三つの願いがあります。

- ◎ 生徒が「勉強って大事だな」と思い、前向きに取り組めるようになってほしい。
- ◎ 保護者の皆さまや地域の方々と連携しながら、子どもたちの将来につなげる学びをよりよくしていきたい。
- ◎ 教職員も気持ちを新たに、もっと分かりやすく、楽しい授業にしていきたい。

今回、このテーマについて、保護者の皆さまや地域の方々からたくさんのメッセージをいただきました。どれも、生徒が「なぜ勉強するのか？」と考えるヒントになるものばかりです。ここでは、その一部をご紹介します。

☆ 未来のドアをひらくから

- ・勉強をしておく、将来やりたいことが見つかったときに迷わず進めるようになります。
- ・できることが増えると、将来の選べる道も広がっていきます。今の努力が未来の自分を助けます。
- ・夢が変わっても、基礎があればどんな道にも挑戦できるようになります。

☆ 世界がもっと面白くなるから

- ・知っていることが増えると、いつもの景色や出来事がもっと面白く感じられるようになります。
- ・英語が分かると、音楽や映画の楽しさが広がります。知識は楽しみの幅を広げてくれます。
- ・社会のことが分かると、ニュースも“自分ごと”として捉えられるようになります。

☆ 自分を守る力になるから

- ・正しい情報を見分ける力は、自分を守る大切な力になります。
- ・知っておくことで、困った場面でも落ち着いて判断できるようになります。
- ・知識は、危険やトラブルから身を守るための“お守り”にもなります。



☆ “好き”をもっと楽しめるから

- ・スポーツやゲームでも、考える力やことばの力があると、もっと上手に楽しめるようになります。
- ・文章力がつくと、人とのやりとりがスムーズになり、毎日が少し過ごしやすくなります。
- ・好きな世界の“裏側”を知ると、もっと好きになれることがあります。

☆ 大人になって気づく力だから

- ・大人になってから『あの時の勉強が役に立っている』と気づく瞬間は意外とたくさんあります。
- ・仕事の中で、学生の頃の基礎が思わぬところで役に立つことがあります。
- ・学んだことが多いほど、困ったときに選べる方法も増えて、安心して行動できるようになります。

☆ 人生を少し豊かにしてくれるから

- ・知っていることが増えるほど、人との会話も楽しくなり、世界がゆっくり広がっていきます。
- ・勉強は、自分が夢中になれるものを見つけるヒントにもなります。
- ・将来の夢や、やってみたいことを後押ししてくれるのが“学び”です。

たくさんのメッセージを寄せていただき、ありがとうございました。皆さまのメッセージから、学びが子どもたちの未来を支え、毎日の生活を少しずつ豊かにしていく力になることを改めて感じました。次号では引き続き、生徒の思いや考えについて掲載します。